

長岡京の きらり


いいひと・もの・こと
みつけたっ

長岡京のことが大好きな市民ライターが、市内できらりと輝く、ステキなひと・もの・ことを紹介するコーナーです。今回は、洋菓子を通してまちの人の笑顔と幸せを作り出す“きらりさん”を紹介します♪

過去の記事は市HPに掲載中!



【今月の担当】 はらまいこ 原 舞衣子
長岡京歴30年超。おいしいものとワクワクを追いかけています。



vol.32 洋菓子を通して、 “幸せの連鎖”を周りの人へ届けたい

食べた人が笑顔になる——。そんな幸せの瞬間を何より大切にしているのが、洋菓子店 パティスリー ポリー pâtisserie Poli のオーナー、野村優佑さん。店名の“poli”はフランス語で「丁寧」という意味。その言葉どおり、素材選びから盛り付け、テイクアウトした箱を開ける瞬間まで見据えて、全てに心を込めています。

大阪で長く修業を重ね、2025年4月、幼い頃から親しんできた長岡京の地で念願の店をオープン。それからずっと、野村さんは日々試行錯誤を続けています。「まだまだ分からないことも多い。でも、難しいからこそ面白い、考えるからこそ楽しい」と語るその表情は、家族や友人に料理を振る舞うことが大好きだった少年のまま。真つぐな優しさがにじんでいます。

お菓子作りの奥深さを楽しみながら、丁寧に積み重ね



▲新作の焼き菓子が並ぶと、あっという間に売り切れてしまうことも



▲ショーケースに並ぶケーキが、季節の訪れを知らせてくれます



今月の
きらりさん
のむら ゆうすけ
野村 優佑さん

る毎日。季節ごとに変わるケーキや、地域のイベントにも積極的に取り組み、店は少しずつまちに溶け込んでいます。「まずは地域に密着した店にしたい」と野村さん。「長岡京を代表する洋菓子店の一つとして、地元の人に喜んでもらえる存在になれば」と語ります。テイクアウトだけでなく、ゆっくりと過ごせるカフェもいつかオープンさせたいそうです。

「食べる人も、作る自分も笑顔でいられるって、とっても幸せなことだと思っているんです」。幸せな空間で生まれたケーキが、それぞれの家庭で笑顔を咲かせる——。野村さんは、そんな“幸せの連鎖”をそっと生み出す人です。

きらりさん 自慢のお店



パティスリー ポリー
pâtisserie Poli

野村さんにお店のオススメポイントを聞きました!

定番のケーキから、ひと味違う個性派までそろえています。どれも味はもちろん、見た目の美しさにも心がときめくはず! 12月19日(金)まで、クリスマスケーキの予約も受付中です。

📍開田4-1-1 ほりいけビル1階 ☎950-3503
ⓐ午前10時～午後6時 ⓑ定休、不定休
*駐車場はありません。



お店からのプレゼント



焼き菓子詰め合わせ

応募方法は23ページへ

